

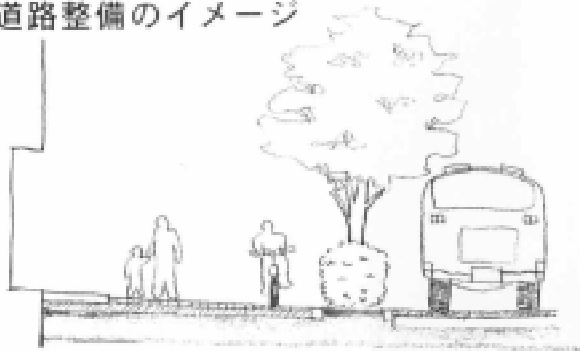
2. 地域間の連携を強くする

1. 提案のタイトル

●歩行者、自転車、自動車共存する道路づくり

2. イメージを伝える写真・絵・図など

道路整備のイメージ



歩行者道	自転車道	植樹帯	車道



3. 提 案

1. 県道扇町線の中央植樹帯がさしかるより追分迄の区間は完備されているが追分より産業道路の間が未整備の為、7-15にバス停追分より四ツ角の間は商店街の為通行が多く、イメージ図に記されている様な道路づくり
2. 区画整理未地区(小田地区、瑞穂地区の一部)の幹線道路の整備が早急なように思われる。
一例 A. 学校が避難場所になっているのに道路がせまく(2m)古い立派が多く災害時非常に危険
B. T型(鋭角)の為見ようがか悪く狭い運送会社の車庫があり危険である
C. 最近車の交通量が多く歩道(約2m)の場所と片側を歩道ののり上に駐車車が多い

●提案を実現していくために・・・

○市民にできること・市民がすること

○行政に期待したいこと

○短期的(すぐ)にできること

○長期的に取り組むことが必要なこと

3. 川崎駅周辺や身近な生活の場を充実させる

1. 提案のタイトル

- 災害に強く、魅力ある川崎駅周辺地区をつくる

2. イメージを伝える写真・絵・図など



現在の川崎駅周辺

3. 提 案

東京、横浜のはがきをマイナス思考にとらえるのではなくプラス思考
でとらえ、地域を主体とした個性豊かなまちづくりがこれか
らは必要です。今、日本中が、この取組になっても変り
はえしません。高齢社会をむかえる中で、安心、安全、人
にやさしく、環境に配慮したまちが求められています。

1. 災害に強く、安全なまち

- 都市の安全性の向上 (安全で安心して歩ける道路網、地域防災拠点、治水、給水の整備) 電線等の地中化を図る整備
確保。自然災害に強いまちづくり (防災に強い生活づくり 街路樹の
めきを重視し 樹木の確保で都市景観の向上を図る)
- 安心して暮らせる地域社会 (市民企業、行政が一体となって地
域防災を進める 地域に根ざした安全活動の推進、
市民生活に不安を与える犯罪への対応、変化する情報に
対応した警察活動の強化、災害応急活動体制の確立、
自主防災組織の充実、強化、防災情報、ポラシテ
ィア ネットワークづくりの整備、推進

2. 魅力ある駅前周辺をきづくり

- 川崎でなければ、川崎であってこそ、川崎特有のといえるアイ
デンティティを具える計画を。
- 特色ある地域づくりのための 街のプロモーションを積極的に展
開し、街なかの回遊性を広げ、誰れでもが気軽に交流を
おこすことができる計画的な土地利用を図り、イベント会場となる公共スペースを確保し
てとり入れ、高齢者、歩行者の安全を最優先にした通り、空間の
確保や道路網の整備、駅前バスターミナル地で街おみエスカー
○ 公共バス乗場、駐輪場の整備、エレベーターの設置
- 駅前商店街の統一 ^{組織の} イベントなど諸行事の一体性と向上を
- 稲毛神社のまわりの ^{組織の} 活性化を図り、まちの顔に仕立て出す
- (一斉区として駅前商店街を株式会社化し、地え民を株主にし
地え民、商店街、行政が、ともに手ををすめて盛り上げて
いく。

(ポラシテ活動の拠点もつくり、車いす、音声誘導端末
の貸し出しなどもする)

ベビーカー

3. 川崎駅周辺や身近な生活の場を充実させる

1. 提案のタイトル

地域資源を活かした大師駅周辺地区をつくる

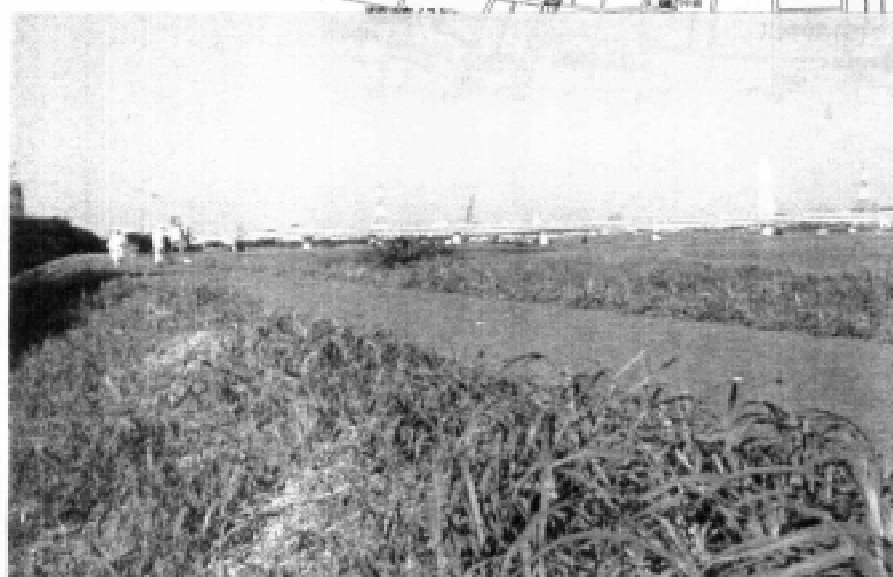
2. イメージを伝える写真・絵・図など



川崎大師平間寺



灌秀園



多摩川河川敷 (サイクリングロード)